

新潟県ツキノワグマ出没・人身被害防止連絡対応指針

平成18年 9月27日作成

平成22年12月 2日改正

平成27年 9月 4日改正

第1 目的

この指針は、ツキノワグマ（以下「クマ」という。）による人身被害を防止するために、クマの出没と被害等の発生時における県民及び関係機関への連絡体制を整備し、クマによる被害の防止対策等を連携して実施することを目的とする。

第2 平常時の対応

- (1) 地域振興局（新潟市の場合は環境企画課。以下同じ。）は、クマによる人身被害の発生を避けるため、市町村及び警察と協力・連携し、平常時から、管轄する市町村を通して県民へクマに対する注意喚起、防除対策の実施及びクマの出没等に関する情報の提供を呼びかける。
- (2) 地域振興局は、管轄する市町村がクマの出没等の情報を入手した場合は、速やかに所管する地域振興局に報告するよう指導する。
報告は、別紙参考様式による。
- (3) 地域振興局は、年度当初に市町村との連絡先一覧を整備する。
- (4) 環境企画課は、ツキノワグマの生態や出没、被害防除対策に関する情報を収集し、地域振興局及び市町村に提供するよう努める。

第3 出没時等の対応

- (1) 地域振興局は、管轄する市町村及び警察、県民等からクマの出没、人身被害情報の報告を受けた場合には、速やかに環境企画課に報告を行う。
特に、人身被害が発生した場合は、夜間・休日にかかわらず、速やかに第1報（速報）を環境企画課に行い、市町村、地元警察署等から詳細状況等を確認し、第2報以降で詳細について報告を行うものとする。
また、出没した市町村に近接する市町村に危険が及ぶ恐れが有る場合は、危険が及ぶ恐れのある市町村にも情報提供を行うよう指導する。
- (2) 地域振興局は、管轄する市町村に対し地元警察署等との連携体制を整え別紙1「ツキノワグマが出没した場合の対応について」及び別紙2に基づき、住民に対する注意喚起等、出没状況に応じた必要な防除対策を実施するよう指導する。
- (3) 環境企画課及び地域振興局は、市町村が行う被害防除対策について、必要な指導、助言、協力を行う。

別紙 1

ツキノワグマが出没した場合の対応について

【平常時】

実施体制：県、市町村

- ① 県民への注意喚起
- ② 県民への注意喚起等防除対策実施、出沒情報の提供の呼びかけ

【出沒等した場合】

出 没 状 況	出沒 1	出沒 2	出沒 3
	人間活動が活発でない奥山等で個 体や痕跡が確認された場合	人間活動が活発な山際や平野部、集落 周辺等で個体や痕跡が確認された場 合	市街地・人家集落内へ出沒し、人身被 害発生の危険性が非常に高い場合

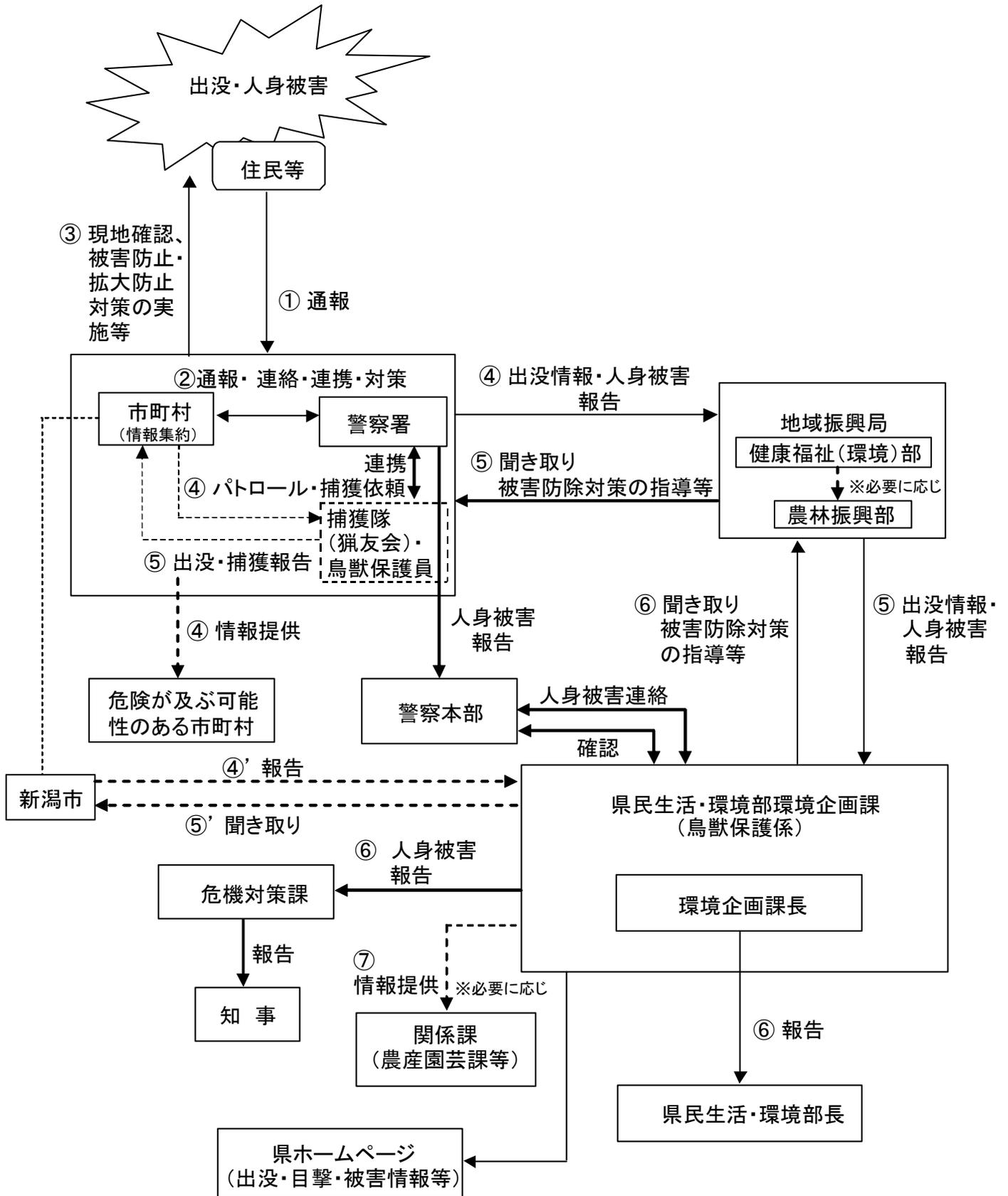
	実施体制 市町村、警察署	実施体制 市町村、捕獲隊、警察署	実施体制 市町村、捕獲隊、警察署、地域振興局 (環境企画課)
防 除 対 策	<ul style="list-style-type: none"> ① 正確な情報の収集、記録 ② 入山者への注意喚起 <ul style="list-style-type: none"> ・ 出沒情報の提供（報道機関、HP等） ・ 単独行動の回避 ・ 鈴やラジオの携帯 ・ 残飯等の持ち帰りの徹底 ・ 看板、チラシ、有線放送等による周知 等、被害防止のために必要な事項の実施	<ul style="list-style-type: none"> ① 正確な情報の収集、記録 ② 関係機関との連携による体制づくり ③ 周辺住民への注意喚起 <ul style="list-style-type: none"> ・ 出沒情報の提供（報道機関、HP等） ・ 早朝と夕方の外出の回避 ・ 鈴やラジオの携帯 ・ 餌となる誘引物の取扱注意、除去 ・ 実のなる木の林への入林回避 ④ 児童生徒等の安全確保 ⑤ 定期的なパトロールの実施 ⑥ 花火等を使用した追い払いの実施 等、状況に応じ被害防止のために必要な事項の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ① 出沒 2 の防除対策を強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 体制の強化 ・ パトロール回数及び範囲の拡大 等



	実施体制：市町村、捕獲隊、警察署	
有害鳥 獣捕獲	住民の要請、被害発生の危険性等により捕獲檻の設置を検討（状況により銃による捕殺も検討）	捕獲檻を設置 （状況により銃による捕殺も検討）

※ 原則として捕獲檻の設置等は、出沒、目撃等があった地域及び周辺とし、奥山等のクマ本来の生息地まで入った捕獲は行わないよう留意する。

ツキノワグマ人身被害防止連絡等体系図



ツキノワグマ出没情報報告書 (第 報)

報告日時 平成 年 月 日 午前・午後 時 分			
報告者		所属 職・氏名 電話番号	
報告者の報告内容	(1)クマの出没の状況	出没日時 平成 年 月 日 時 分 出没場所 市町村名 大字 地内 【概要】 メッシュ番号【 】 ア. 付近集落名と距離：図面 イ. クマの大きさ、頭数： ウ. 移動方向等： エ. 食べた物（該当にチェックを入れる） <input type="checkbox"/> クリ <input type="checkbox"/> カキ <input type="checkbox"/> トウモロコシ <input type="checkbox"/> 生ゴミ <input type="checkbox"/> その他（具体的に ） <input type="checkbox"/> 不明 オ. 出没原因など： （推定含む） 例) ○○集落の家庭生ゴミ、○○施設の生ゴミ、○○地区の野菜（トウモロコシ）・果物（柿）を食べに、◎◎川の藪・◎◎地区の森林を通過して来たと思われる。	
	(2)被害の状況	発生日時 平成 年 月 日 時 分 発生場所 死傷者数 人（死者 人、負傷者 人） 【概要】 性別、年齢（年代）、ケガの状況等	
	③ 対策の状況	①緊急の対策	出没レベル： 1 ・ 2 ・ 3 （いずれかに「○」）【別紙1参照】 （該当にチェックを入れる） <input type="checkbox"/> 住民、関係者への注意喚起： <input type="checkbox"/> 児童、生徒等の安全確保： <input type="checkbox"/> 猟友会等へ連絡（捕獲許可の確認）： <input type="checkbox"/> パトロール： <input type="checkbox"/> その他必要な事項：
		②有害鳥獣捕獲	◎ 捕獲許可 有 ・ 無 （いずれかに「○」） 許可期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日 捕獲方法 わな ・ 銃器 （許可「有」の場合、いずれかに「○」）
③出没原因の除去		（出没原因等に対する対策）	
引継事項・注意事項等			

注1) 図面は目撃等付近の詳細な地図。